

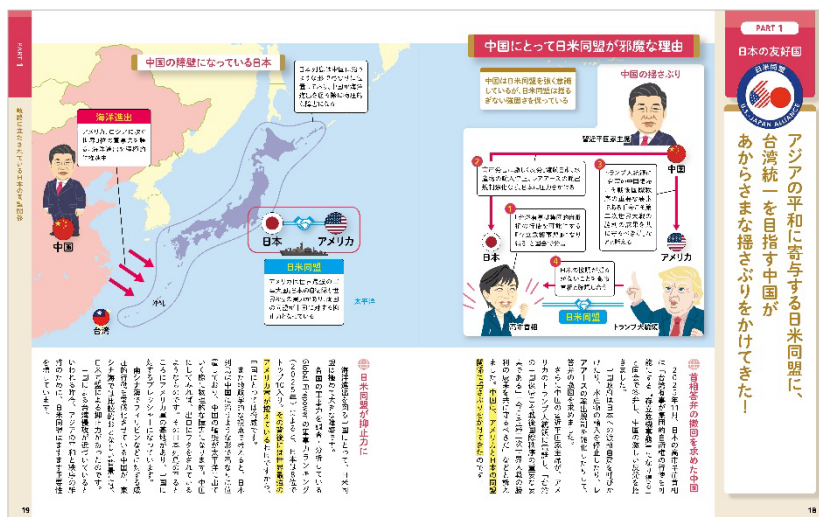
2026 年 2 月 19 日 株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社昭文社

複雑化する世界を「相関図」で読み解く
いま読むべき国際関係入門書の決定版！

累計発行部数 100 万部超の「スツと頭に入る」最新刊 『地図でスツと頭に入る日本をとりまく同盟と対立』3/13 発売

～トランプ外交、台湾有事、緊迫の中東…複雑な「世界の力関係」を敵・味方の構図で一気に読み解く！～

株式会社昭文社ホールディングス（本社：千代田区麹町、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード：9475）とその子会社である株式会社昭文社（本社：同上、代表取締役社長 川村哲也、以下昭文社）は、累計発行部数 **100 万部超**の大人気シリーズ「スツと頭に入る」の最新刊として、『**地図でスツと頭に入る日本をとりまく同盟と対立**』を 2026 年 3 月 13 日より発売することをお知らせいたします。



＜左：表紙、右：代表誌面＞

)) 国際情勢の「なぜ」を、地図の力で「構造化」する書！ ((

現代のニュースを賑わすロシア・ウクライナ戦争、緊張感漂う台湾情勢、そしてトランプ政権下の米国が日米同盟に与える影響…。これらの断片的な情報は、単に「出来事」として追うだけでは本質が見えてきません。

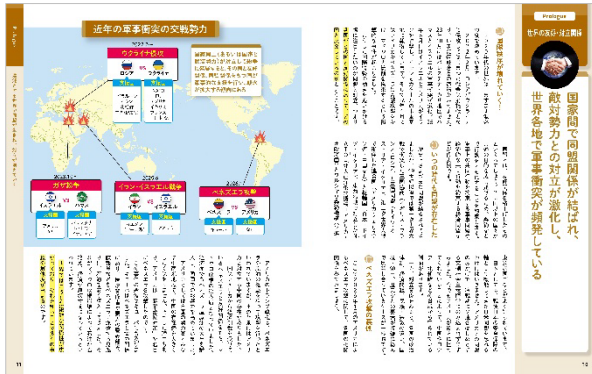
「地図」をベースに世界を捉える「スツと頭に入るシリーズ」地理編の最新作では、いま最も関心の高い「国同士の同盟と対立」にフォーカスしました。日米同盟、NATO、Quad、AUKUS、さらには中国・ロシア陣営といった各勢力の枠組みを、定評ある地図と図解で徹底整理。1テーマ1見開きの構成により、複雑な世界の力関係を「構造」として直感的に理解することができます。

)) 本書の主な特徴 ((

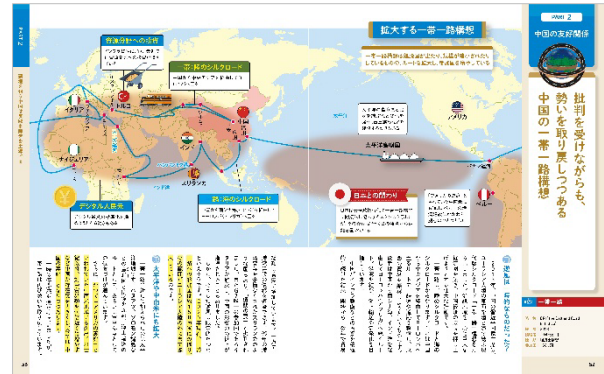
- || 「いま」必要な情報が凝縮：ロシア・ウクライナ、台湾問題、中東情勢など、いま知るべき国際関係の「構造」がわかります。
- || 幅広いターゲットに対応：一般社会人の時事理解のアップデートはもちろん、国際情勢を学び始めたい中高生・大学生の副読本としても最適です。
- || 実力派の監修：スタディサプリ講師として絶大な支持を集める村山秀太郎氏が監修。

2026 年 2 月 19 日 株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社昭文社

)) 主な誌面 ((



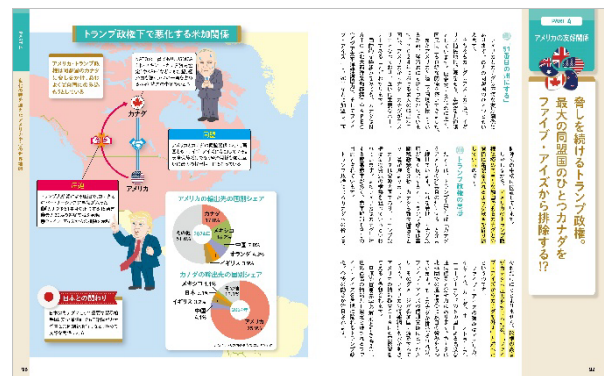
<Prologue 「世界の友好・対立関係」>



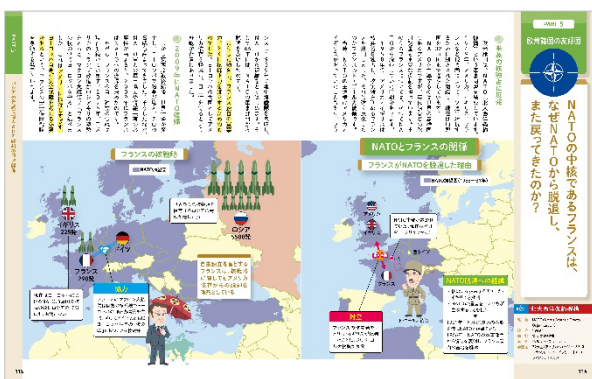
<PART2 「中国の友好関係」>



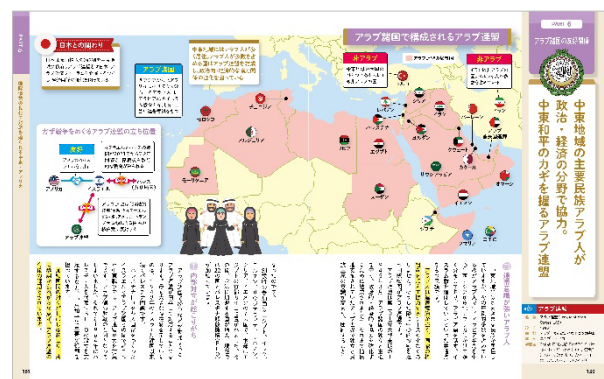
<PART3 「ロシアの友好関係」>



<PART4 「アメリカの友好関係」>



<PART5 「欧州諸国の友好国」>



<PART6 「アラブ諸国の友好関係」>

)) 誌面構成 ((

Prologue・・・世界の友好・対立関係

|| PART 1：岐路に立たされている日本の同盟関係

日米同盟の現状と課題、Quad などアジア・オセアニアとの準同盟、台湾問題 ほか

|| PART 2：覇権を狙う中国は反欧米陣営を主導する

中国の戦略、上海協力機構、一帯一路構想の今、太平洋やアフリカへの進出 ほか

|| PART 3 : 孤立したロシアが描く新たな国際秩序

ウクライナ侵攻の実相、軍事同盟 CSTO の現状、ロシアを支えるインド ほか

|| PART 4 : 変化の時を迎えたアメリカ中心の世界地図

最強覇権国アメリカ、イスラエルとの関係、ファイブ・アイズや AUKUS とトランプ政権 ほか

|| PART 5 : ロシアの脅威に悩まされる欧州の同盟関係

トランプ政策に起因するヨーロッパの転換期、NATO の動向、グリーンランド問題 ほか

|| PART 6 : 国際情勢の変化に対応を迫られる中東・アフリカ

アラブの連帯、EU を目指すアフリカ、イスラム教徒の動向、OPEC プラスの戦略 ほか

)) 監修者プロフィール ((

村山 秀太郎 (むらやま・ひでたろう)

スタディサプリ講師、世界史塾バロンドール主宰。早稲田大学大学院社会科学研究科修了。予備校・高校・大学で講義しながら百余国を歴訪し、昨今の国際情勢にも精通している。主な著書・監修に『これ 1 冊！世界各国史』（アーク出版）、『暴虐と虐殺の世界史』（二見書房）、『地政学で読みとく「これからの世界」』（世界文化社）、『地図でスツと頭に入る世界の資源と争奪戦』（昭文社）などがある。

)) 商品概要 ((

商品名 : 『地図でスツと頭に入る日本をとりまく同盟と対立』

体裁・頁数 : B5 変判、本体 144 頁

発売日 : 2026 年 3 月 13 日

全国の主要書店、オンラインストアで販売

定価 : 2,200 円（本体 2,000 円 + 税 10%）

出版社 : 株式会社 昭文社